



ヴィーブル & 情報 コミュニティ 報

ヴィーブルくん

月 末 休 館 日

ヴィーブルトレーニングルーム・合志歴史資料館・合志図書館 11月30日(火)

ヴィーブルトレーニングルーム臨時休館 11月6日(土)・7日(日)は、『合志市秋のフェスティバル』のため休館します。

平成22年度合志市市民大学を開講します

昨年度は月1回の講座でしたが、今年度は4つのコースを設け、各コース3回の連続講座形式で実施します。1つでも4つすべてでも、ご希望のコースを自由に受講できます。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

○「歴史・文学」コース

演 題 ・ 内 容	講 師	開催日時
①『細川幽斎と歌の道～「古今伝授の間」の伝来～』 戦国武将であり、和歌の極意「古今伝授」を継いだ当代理一流の文化人、細川幽斎が伝えた歌道と、修復を終えた「古今伝授の間」について学びます。	熊本県立大学 教授 鈴木 元 さん	11/25(木) 午後7時30分～9時
②『合志義塾とその時代』 明治25年、合生に開塾した私立合志義塾。人づくり・農民教育を掲げ多くの人材を輩出したその精神と、近代教育史における意義を学びます。	熊本高等専門学校 教授 伊藤利明 さん	12/2(木) 午後7時30分～9時
③『漱石がロンドンで見たもの出会った人々』 作家夏目漱石の誕生に大きな影響を及ぼした英国留学。新資料や写真などを通して、一般には知られていない彼の足跡を楽しく分かりやすく学びます。	崇城大学 教授 恒松郁生 さん	12/16(木) 午後7時30分～9時

○「健康」・「環境」・「身近なバイオテクノロジー」コース

コース・時間	演 題 (予定)	開催予定日
「健康」コース 午後7時30分～9時	①『健康でいるために ～未病と漢方～』(仮題)	1/13(木)
	②『健康でいるために ～サプリメントの活用～』(仮題)	1/20(木)
	③『健康でいるために ～身近な薬草～』(仮題)	1/26(水)
「環境」コース 午後7時30分～9時	①『熊本の大气汚染の現状』(仮題)	2/10(木)
	②『越境する大气汚染』(仮題)	2/17(木)
	③『砂漠化対策と未利用資源の有効活用』(仮題)	2/24(木)
「身近なバイオテクノロジー」コース 午後7時30分～9時	①『品種改良の現在』(仮題)	3/10(木)
	②『微生物の大きな力 ～ゴミ処理とエネルギー生産～』(仮題)	3/17(木)
	③『麹菌が生み出す機能性食品』(仮題)	3/24(木)

- **ところ** ヴィーブル 研修室
- **対 象** 市民および市内事業所にお勤めの人
- **受講料** 1コース500円(全3回分) 各コース第1回の受付の際に集めます(受講料の払い戻しはしません)。
※興味のある1講座のみの受講もできます。その場合の受講料は1講座200円です。受講希望の講座の受付の際にお支払いください。

- **その他** 「健康」コース以降の各講座の詳細や演題・日時の変更などについては、開催月の前月の広報こうしや、随時ホームページでお知らせします。
- **申し込み** 各コース第1回開催日の前日までに、氏名・住所・電話番号・年齢を、電話・ファクシミリ・Eメールのいずれかでお申し込みください(1講座のみの場合は、その講座開催日の前日まで)。

第3回「ふるさと探訪まちめぐりバス」参加者募集

今回は市東部の文化財をめぐり、テレビの全国放送でも紹介された郷土料理「あんもちだご汁」を味わいます。

- **とき** 12月7日(火)午前10時～午後3時 ※少雨決行
- **日程(予定)** ①野付天満宮 ②竹迫観音堂 ③医音寺跡 ④竹迫城跡公園 ⑤虚空蔵さん ⑥ヴィーブル(昼食) ⑦合志歴史資料館
- **集合** ヴィーブルもしくは御代志市民センター
- **対象** 合志市民(30人) ※申し込み多数の場合は抽選
- **申込期限・申込方法** 12月3日(金)午後5時までに、下記までお電話ください。
- **参加費** 600円(昼食代)
- **その他** 歩きやすい服装でお越しください。

子ども歴史・科学体験教室 ドングリクッキーを作ってみよう!

縄文時代の人たちが食べていたといわれるドングリクッキーを作ってみます。

- **と き** 12月11日(土)午前10時～正午
- **ところ** 泉ヶ丘市民センター調理実習室
- **対象者・人数** 市内小学1～6年生(24人)
- **申込期限** 12月9日(木)午後5時まで
※申し込み多数の場合は抽選
- **申込方法** 下記まで電話か、11月中旬に学校に配布する申込用紙にご記入の上、ご提出・FAXください。(申込用紙はヴィーブル・御代志市民センターにもあります。)
- **参加費** 50円(当日集めます)

このページの申し込み・問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習班(ヴィーブル内) ☎248-5555
FAX 248-5450 Eメール gakusyu@city.koshi.lg.jp

素敵な人生素敵なパートナー



合志市男女共同参画推進懇話会委員

九重つゆ子

野々島公民館に勤務して丸6年が過ぎました。今まで「男女共同参画」など勉強していないわたしは、いろいろな講演、会議などに出席して、まずは自分からと気付きました。男女に関係なく、できる人が、できるときに、できるだけ。素晴らしい教えだと思っています。ただ、すべてにおいて男女が同じと言っているわけではありません。

生まれながらにして、性差はあります。

ある人との会話の中で、「今の女性は強くなったね～」と言ったら、返ってきた言葉は「いや、今の女の人は弱いんですよ。昔は何人もの子育てをし

ながら、家事も育児もご主人のお世話もされていたと思います。できなくなった女性たちに手助けをするのは、僕たちです」。はあ～そういうとらえ方もあるのか。

さて、公民館の講座生はほとんど女性。午前、午後、夜と学習されています。皆さんそれぞれのご家庭において、固定的な役割や分担は自然と解消され、「男女共同参画」に取り組んでいらっしゃると思います。

また、野々島コミュニティにおいても、女性がたくさん活動しておられます。しかし、区の役員などになりますと、どうしてもまだ女性の数は少ないようです。

これからも合志市男女共同参画都市宣言「わたしたちは、市民として出来ることは何かを考え、社会の慣習やしきたりにとらわれず、住み良い地域社会を築きます」に向けて、前進してまいります。

男女共同参画「一行詩・肥後狂句・川柳」を募集します

市では、男女共同参画社会の実現を目指すため、「男女共同参画まちづくり条例」を制定しています。その取り組みの一環として、平成23年1月22日(土)に「合志市男女共同参画気づきうなずきフェスティバル」を開催し、「男女共同参画「一行詩・肥後狂句・川柳」」を募集し、このフェスティバルにおいて発表と表彰を行います。

皆さんが普段生活の中で、女性問題・男女平等・男女差別・男女共同参画に関わる「うれしかったこと」「怒りを感じたこと」「悲しかったこと」「楽しかったこと」を、「一行詩・肥後狂句・川柳」として表現してください。

例●「泣いたらいかん、男の子でしょ」でも男でも泣いていい時ってあるよね(一行詩)

●男女平等 でけたしこで助け合い(肥後狂句)

●認め合い これが男女のキーワード(川柳)

● **応募締切** 11月30日(火)必着

● **表彰** 入賞者には賞状及び副賞を贈呈(選定は男女共同参画推進懇話会委員)

最優秀賞 1点/賞状、副賞(図書カード5,000円分)

優秀賞 2点/賞状、副賞(図書カード3,000円分)

入選 4点/賞状、副賞(図書カード1,000円分)

● **発表** 入賞者にのみ、12月中に本人あてに通知します。

● **その他**

- 応募作品は返却しません。
- 入賞作品の著作権は合志市に帰属します。
- 入賞作品は男女共同参画に関わる啓発に使用します。
- 入賞者は、「合志市男女共同参画気づきうなずきフェスティバル」での表彰式に参加していただきます。
- 選定後の応募作品は、合志市コミュニティバス車内に掲示する予定です。

応募・問い合わせ先 総務課 総務・男女共同参画班(合志庁舎)
〒861-1195 合志市竹迫2140 合志市役所 総務課「一行詩」係
☎248-1112 FAX248-1196
Eメール soumu@city.koshi.lg.jp